



赤旗名人戦

島根県実行委員会

= 第 58 回 (2023 年) =

「しんぶん赤旗」全国囲碁・将棋大会（赤旗名人戦）全国・県・地区大会の開催日程について

★地区大会 (県内 6 地区・日程順)

<邑智> 8月 27 日 (日) 井原公民館 (邑南町)

<安来> 9月 3 日 (日) 安来中央交流センター

<出雲> 9月 9 日 (土) 神門コミュニティセンター

<益田> 9月 17 日 (日) 益田市立高津公民館

<松江> 9月 24 日 (日) いきいきプラザ島根

<江津> 10月 1 日 (日) 二宮地域コミュニティ交流センタ

★県大会 10月 15 日 (日) 出雲市民会館 302 (出雲市)

★全国大会 11月 11・12 日 (土・日) 東京・渋谷

☆県・地区大会 開催要領

- ★ 開催の主体（主催者）は、県実行委員会と各地区実行委員会。
後援団体として、日本棋院・関西棋院 日本将棋連盟とともに、本県において、囲碁は島根県囲碁連盟、将棋は日本将棋連盟島根県支部連合会。

(地区大会) (各地区共通)

- ① 受付は正午から、12時半開会式で開催。
② 参加費（昼食なし）は、一般 1,000 円、高校生以下・障がい者 500 円。
③ 参加クラスは、囲碁・将棋とも原則 ABC の 3 クラス。

囲碁…A級総互い戦 B・C級ハンディ戦 将棋…総平手戦

(クラス分けの目安)

○囲碁 A級 無差別 B級 有段者 C級 級位者
○将棋 A級 無差別 B級 3級以上 C級 4級以下

- ③ 県大会への地区代表枠は、囲碁・将棋とも A・B 級 各地区 1 名。

(但し、A級の地区代表枠は、A級の参加者が 10 名以上の地区は 2 名)

- ・地区代表の繰り上げは、3 位までの入賞者。
- ・A 級は、複数の地区大会への参加はできない。
- ・B、C 級は、複数の地区大会への参加を奨励。
- ・地区大会の B 級・C 級の優勝者で他の地区大会に参加の場合、より 上級のクラスへのエントリーか表彰の対象外。

- ④ 対戦方法はスイストーナメントを採用する。囲碁は 4 対局、将棋は 5 対局。(但し、参加者数や各地区の審判長の判断を考慮)

- ④ 参加受付は事前申込み制とし、締め切り日を大会日の 3 日前に設定。

(但し、当日参加も受付)

- ・事前受付は氏名と連絡先、参加クラスのみと簡略化。
- ・参加クラスは上記の目安によるが、不明の場合は大会当日に決定。

(県大会)

- ◎開催日： 10月15日（日）正午受付 会場：出雲市民会館 302（出雲市）
◎シード選手（第 57 回県代表）（囲碁）吉井秀浩（将棋）山内博文
◎参加者総数：最大 38 名（6 地区最大 36 名 + 前年県大会優勝者 2 名）
（囲碁）A 級 $6+\alpha$ 名・B 級 6 名 （将棋）A 級 $6+\alpha$ 名・B 級 6 名
◎県大会の各クラスの定数が奇数となる場合、全地区大会の入賞者の中 から成績
優秀者 1 名を選抜し県大会の定数を偶数とすることができる。
◎県代表 囲碁・将棋 各 1 名（優勝者）